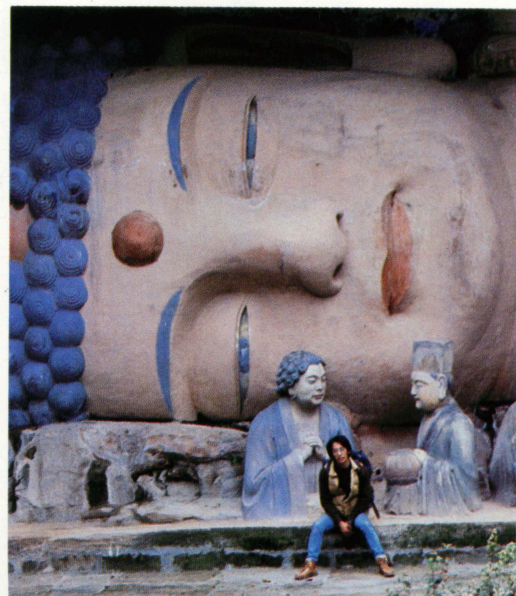


僕は、長江の最初の一滴が見たかった。



監督・主演・音楽■さだまさし
総監修■市川 崑

長江

《はるかなる浪漫の系譜を辿って》

総指揮■佐田雅人／製作■さだ繁理
主題歌■「生々流転」作詞・作曲・歌さだまさし
フリーフライト・ワーナー・パイオニア
製作■株式会社さだ企画・中華人民共和国 中央電視台
協力■フリーフライト／配給■東宝株式会社

193153-202



今秋東宝系ロードショー

有楽町もと日劇前

ニュー東宝シネマ1

(571) 1946

伊勢丹前・シネタウン

新宿文化シネマ2

(354) 2098

解説

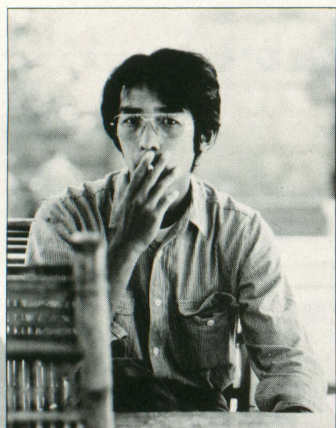
僕は、幼い頃から中国に憧れを持っていた。祖父は生涯の大半を中国で過ごし、又、父や母が青春時代を送った国でもあった。家中が中国びいきなのである。

そんなある日、僕は「長江の最初の一滴が見たい」と思った事が、中国を旅する発端となった。

日本の文化や文明の原点である中国は、今尚、数多くの困難を乗り越え、国造りを進めている。そして、四千年來変わる事なくこの国の「母なる河」長江は、そこに住む人々の歴史を見つけているのである。

僕は、この長江の河口から武漢を経て、峨眉山に至る間、約三〇〇〇キロの行程をさかのぼりながら、河岸各地に展開する雄大なこの国の風土・文化・歴史を紹介していく。

映画「長江」は、さだまさしが監督・主演・音楽を担当する。長江を旅して行く中で、詩と曲が作られ、それが映像となり語りとなっていく。そして、この映画に監修として市川崑が参加。製作は株式会社さだ企画、中華人民共和国中央電視台、東宝配給。
この映画は、世界初めての長江全体像である。



長江は挫折した者が自らの傷を癒すためにあった川、人々の心情や情念を培いつづけてきた川ではなかったか。全長六三八〇キロ。「僕はその長江の最初の一滴が見たかった」

①上海——ジャンク、自由市場、太極拳。河口の都の雑踏を後に、いよいよ長江の旅へ。

②鎮江——北京と杭州を結ぶ京杭大運河が長江と交差する。パールバックの旧居があるという。私は尋ねて、尋ねて、尋ね歩いた。

③揚州——江蘇省中西部。季白、白楽天、杜牧が住み、マルコ・ポーロが訪れた。マルコ・ポーロよ、君は何故中国を愛したのか。

④南京——南京豆、南京虫、南京錠、南京袋……我々は何故南京に親しいのか。中山陵（孫文の墓）、太平天国の乱、日中戦争の大虐殺。思いつめては通りたくない。見て見ぬ振りはいたくない。

⑤九江——太公望。私は世界一の竿で釣りをした。

⑥廬山——九九の峰がある。陶淵明の帰去来の辞。景色あくまで美しく、僕も香炉峰の雪を簾をかがけて見るか。

⑦景德鎮——磁器の都。瀬戸物のルーツ。漢江が丁字型を描いて長江と交錯する川の都。僕を最も強く魅きつけた町「三教街」を五千個の風船が包みこむ。私の心を託して。

⑧武漢——五月五日の「ちまき」のルーツ。
⑨汨羅——僕はここから一人旅。
⑩長沙——ミイラ。彼の持ち得た生命とは。宇宙音、神を呼ぶ声がきこえないか。

⑪荊州——日中戦争の最前線。今だから語る老人達の傷跡。そして、化け物のよう
⑫宜昌——な葛州壩ダム。

⑬三峡——僕の存在など忘れてしまおうほど雄大な峡谷。瞿塘峡、巫峡、西陵峡の三峽は二〇〇キロに及ぶ。あまりにも雄壮、あまりにも圧観。

⑭白帝城——去りゆく者への哀惜で歌われた「三国志」が聴こえる。独りになった僕を襲う空虚な孤独感。

⑮豊都——道教が存続していた。血の池、三途の川、三十三階段。ここは鬼の都か。僕も鬼の子孫なのか。

⑯重慶——霧の都。四川盆地東南部の大都会。日本兵捕虜収容所がある。ここで苦しんだ日本の青春がある。

⑰大足——物言わぬ石仏。巨大な磨崖仏。静かに、ドラマも息を止める。

⑱蜀棧道——外国人非公開の土地。僕の祖父が歩いた道。その昔、ここから日本へ宛てた祖父の一通の手紙が、いま僕をここまで呼び出した。

⑲九寨溝——長江の最上流の香り。チベットンの香り。パンダの宝庫。

⑳梁山——世界一の規模を誇る大仏。子供達の縄とび唄。

㉑峨眉山——三〇九九メートル。中国仏教の霊場。チベット僧の純朴な祈りが宇宙音を想わせる。僕は仏光を見た。遠く離れた雪山の、長江の源流を抱いた山脈。長かった旅もついにこの霊峰で幕を閉じる。

監督・主演・音楽■さだまさし／総監修■市川崑

長江

へはるかなる浪漫の系譜を辿って

スタッフ

総指揮 佐田 雅人

監督・主演・音楽 さだまさし

総監修 市川 崑

製作 さだ 繁理

演出 徳安 恂

脚本 さだまさし

撮影 長野 広生

梶本 幸孝

木村 公明

吉田 耕司

並川 清

東原 三郎

沼田 和夫

照明 片山 竹雄

スチール 森田 研作

主題歌「生々流転」

作詞・作曲 歌

さだまさし

フリートラナー・ビデオ

製作

協力

配給

株式会社さだ企画
中華人民共和国
中央電視台

フリーフライト

東宝

